

原発再稼働と気候危機に 向き合う生活を考える

意見交換

「気候崩壊」に近づく地球環境、世界各地で頻発する異常気象は私たちの暮らしを脅かしています。「化石燃料から再生可能エネルギー」への政策は後退し、日本政府は「電力の安定供給と脱炭素化を同時に進める」ためとして、「原発再稼働」へと突き進んでいます。

東日本大震災・東電福島第一原発事故から15年。今なお帰還困難区域が残り、ふるさとに戻れない住民の方が多くいます。原発事故を風化させてはなりません。

いま私たち人間に何が問われているのか、私たちは何をしなければならないのか。原発再稼働に向かう政治、気候危機によって直面する生活を考えます。

日時 2026年4月12日(日)13:30~16:00

会場 目黒さつきビル2階会議室もしくはZoomによるオンライン形式

参加費 無料 **締切** 4月2日(木) ※申込は裏面参照

内容

【問題提起】

●原子力を考える視点

科学ジャーナリスト：倉澤 治雄さん

【報告】

●祝島・上関原発問題で改めて考える

「海の放射能汚染」

ジャーナリスト：村田 くみさん

【参加者との意見交換】

●問題提起を受けて、参加者の皆さんと意見交換をしながら、私たちに何が問われていて何をなすべきか深堀りをしていきます。



共 催：(一財)日本鉄道福祉事業協会
森びとプロジェクト

【お問い合わせ・お申込み】

一般財団法人 日本鉄道福祉事業協会 森づくり事業担当宛

FAX:03-3491-7194 メール: moridukuri@jigyou-kyoukai.org

※切:2026年4月2日(木)

原発再稼働と気候危機に 向き合う生活を考える意見交換

参加 (どちらかに ○を)	目黒さつきビル 2階会議室	Zoom
氏名		
電話番号 (必須)		
E-mail (Zoomでの参加 の場合)		